

## 授業科目

## 舞踊指導法実習

担当教員名 中島 由梨	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
	◎	○		◎

## 授業の概要

ダンスクラスを指導するうえで必要な「踊る」「つくる」「みる」力を身につけるために、さまざまなダンスの基礎的技術の習得および実践方法について体験し、自分に合った指導スタイルを見つける手がかりとする。

## 授業の目的

ダンス指導のポイントを理解するために、クラシックバレエやモダンダンス等を中心に、映像鑑賞や実技の体験を行い、「良い動きとは何か」を理解することができるようになる。またグループワークによって互いに指導を行う中で、効果的な指導方法を理解することができるようになる。

## 学習目標

- 1、バレエやモダンダンスのポイントを理解することができる
- 2、他者のダンスの動きや作品の構成を見て、客観的に分析することができる
- 3、ダンスの指導をする観点やその伝え方について理解することができる

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	講義	中島 由梨
2	対象に合わせたダンスクラスの指導法について	講義、映像鑑賞	中島 由梨
3	クラシックバレエの基礎1 基本姿勢やバレエの原則について	実技、映像鑑賞	中島 由梨
4	クラシックバレエの基礎2	実技	中島 由梨
5	クラシックバレエの基礎3	実技	中島 由梨
6	クラシックバレエの基礎4	実技	中島 由梨
7	モダンダンスの基礎1 リリースとコントラクション	実技、映像鑑賞	中島 由梨
8	モダンダンスの基礎2	実技	中島 由梨
9	モダンダンスの基礎3	実技	中島 由梨
10	バレエ・モダンを活用した課題ムーブメント	実技	中島 由梨
11	バレエ・モダンを活用した課題ムーブメント	実技	中島 由梨
12	映像を活用した動きの指導	実技、映像鑑賞、ディスカッション	中島 由梨
13	習熟度別のダンスの指導方法について	実技、グループワーク	中島 由梨
14	習熟度別のダンスの指導方法について	ディスカッション	中島 由梨
15	まとめ	講義	中島 由梨

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

授業態度、レポートによって評価する。特に授業最後に課すレポートでは、実習の経験を踏まえた自分なりの指導のポイントについての考えを述べるものとし、重要視する。

## 履修上の留意点

実習の準備にあたり、昼休みや放課後など授業外学習を行う場合あり。  
実習では運動するに相応しい格好で臨むこと。

## オフィスアワー・連絡先

質問のある人は0棟516研究室まで。  
不在の場合はnakajima@nuhw.ac.jpへ連絡ください。